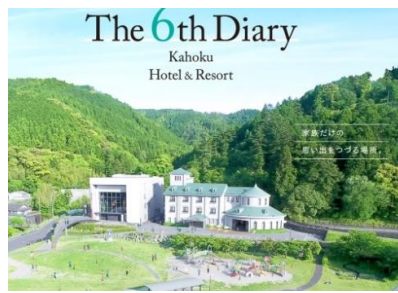


2021年3月31日

株式会社 四国銀行

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」での大臣表彰受賞について

四国銀行（頭取 山元文明）は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部による令和2年度「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』（※1）」に選定され、2021年3月30日に内閣府特命担当大臣（地方創生担当）の表彰を受けましたのでお知らせします。



（※1）「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」とは

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が、全国の金融機関等から報告された地方創生に資する取組を評価し、地域連携による地方創生事例等、特徴的な取組事例を表彰するものです。

令和2年度は、本件を含む39事例が表彰され、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局のホームページに掲載されています。<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/kinyu/jirei.html>

【表彰された取組事例】

「DMC（※2）を核とした地域観光経営による経済活性化（高知県観光活性化ファンド）」

四国銀行は、地域経済活性化支援機構(以下、REVIC)と共同で「高知県観光活性化ファンド」を組成し、高知県とも連携して地域連携DMO「(一社)物部川DMO協議会」やDMC「(株)ものべみらい」の設立、個別観光施設の磨き上げなどを通じて、一次産業や観光面からものべがわエリアを中心とした地元・高知県の経済活性化を推進してきました。詳細は[別紙](#)をご参照願います。

（※2）DMC（Destination Management Company）とは

一般的に観光地経営会社と訳され、DMO（Destination Management Organization：観光地域づくり法人）のうち、株式会社などの形をとる組織を指します。

DMO：地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。